

## まちなきこり人育成講座第5回活動報告

作成 水野八洲夫 2012年5月17日(木)

1. 開催場所 : まなびの森
2. 開催日 : 2012年5月12日(土) 午前8:45~15:20 天候: 快晴
3. 参加者 : 講座受講生14名、会員10名: 岡島、大石、高崎、瀧口朱、小坂、館、瀧口(午前)、清水(午前)、裏川(午後)、水野
4. 内容 : 「森を育てる」~竹林整備を兼ねて~

担当 : 瀧口朱、水野

班担当: 1班: 高崎 2班: 大石 3班: 瀧口朱・清水 4班: 小坂 5班: 水野

当日は、三重銀の野球クラブ、テニスクラブが事務所も使用のため、進行表を大幅に変更し屋外での勉強会となった。

午前: 8時半に班担当の指名を行い、午前中の竹林整備の指導をお願いした。

いつもの体操後、倉庫前で岡島さんより「まなびの森」の位置づけについて説明を行ってもらった(KP法の項目については、瀧口朱作成)。

9時半過ぎに車5台+軽トラに分乗し、下大久保町の竹林へ移動(清水さん知合いのキノコ工場駐車場へ)。

班ごとに竹の切り方、処理方法を指導してもらった。切った竹に関しては、午後からの竹ポット作りに使用するため、180cm程度に切って一人2本を持ち出してもらうように伝えたが、つつい整備した本数だけ持ち出してくれる人が多く(なかなか人の話は聞いていないのがよく分かる)、結構な本数となった。11時には帰路に着き、午前中の体験を終了した。



午後: 12時半より「竹と森」について裏川さんより講義を行った。その後、水野より「直根」の話と「竹ポット」に至った経緯を説明し、実際に「竹ポット」の作成と「もみじ」の移植作業を体験してもらった。一通りの体験の後、南条さんからの差し入れでティータイムとした。



今回は会場を移動したこともあり、最後に裏川さんの植物講義を含めて「まなびの森」の散策を行った後、解散とした。

冒頭にも書いたが、



三重銀の他のクラブ活動とかち合うとは思わず、駐車場での移動や指導など予定を大幅に変更しなければならなかったが、出席会員の方々の協力により混乱が少なく進行出来たことを感謝します。ありがとうございました。

